

# 南山大学大学院 入学試験問題集

社会科学研究所  
経営学専攻

2026年度・春季

NANZAN  
UNIVERSITY

## 目 次

### 《博士前期課程》

論文（経営管理論） .....	1
（マーケティング論） .....	2
英語（労務管理論） .....	3
（マーケティング論） .....	4

<出題の意図>

- (1) 経営学の入門的および国際経営論の基本概念のひとつである「国際ポートフォリオ戦略」の理解。
- (2) 経営学の基本概念である「規模の経済」、「範囲の経済」、「経験曲線」の理解。その応用的な理解。

<解答例・評価のポイント>

- (1) 国際ポートフォリオ戦略を構成するマルチドメスティック戦略、グローバル戦略、グローバル戦略の3つを具体的に説明できる(30点)。国際ポートフォリオ全体の構造に影響を及ぼす産業や業界の2つの特性(グローバルな統合の必要性、現地市場への適応の必要性)を理解している(10点)。国際ポートフォリオ戦略の考え方をもちいて最近のビジネスを分析することができる(10点)。
- (2) 規模の経済、範囲の経済、経験曲線を具体的に理解し、説明できる(30点)。グローバル化によって、世界規模の需要を満たすように規模と範囲の経済を生み出す競争が起きていることを論理的に説明できる(10点)。IT革命を利用して情報システムのいいものを一つもつことができると、規模や範囲が拡大しても共通に使えるメリットがあることを論理的に説明できる(10点)。

＜出題の意図＞

専門分野に関する基礎的な専門用語の知識を問う問題である。

さらに、現実（現象）と理論との関連を記述できるかを問う問題である。

＜解答例・評価のポイント＞

正答は一義的ではないため解答例は示さない。

評価のポイントは、次の通りである。

- ・専門的な用語が理解できているか
- ・書かれた日本語訳が、簡潔でありかつ論旨がしっかりしているか。

<出題の意図>

問1 経営学における人事労務管理に関する英文から、語学力と経営学の基礎的な知識を問う問題である。特に人事労務管理における賃金はこの分野の根幹的なテーマであり、専門的な知識が不足していたとしても内容が理解できるようなテキストレベルの文章である (50点)。

問2 問1同様の意図に加え、モチベーション (特に内発的動機付け理論) に関する文章であり、人事労務管理における主要な研究領域である組織行動論の考え方をを用いて報酬管理について解説している英文である。こちらは学部レベルの経営学の知識があれば内容が推測できるものであり、問1よりも易しい (50点)。

<解答例・評価のポイント>

それぞれ全訳を問うているが、内容の的確な理解をしているかを求めているため、段落ごとに内容を要約した訳になっているかを評価ポイントとしている。

尚、この出典には訳書があるため、それを和訳例として参照する。

<出題の意図>

専門分野に関する英語の読解力および基礎的な専門用語の理解力を確認するための出題である。

<解答例・評価のポイント>

英語の要約問題であることから、正答は一義的ではないため解答例は示さない。

評価のポイントは、次の通りである。

- ・ 専門的な英文の、大意をとれているか。
- ・ 専門用語が適切な日本語を使って訳されているのか。
- ・ 書かれた日本語訳が、簡潔でありかつ論旨がしっかりしているか。

**発行：南山大学 入学センター**

**名古屋市昭和区山里町 18 番地**

Phone : (052)832-3119

E-mail : [nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp](mailto:nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp)

U R L : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>